

Stave(桶)方式木胴(チーク)スネアドラム14"x6-1/2"

山栗工房



チーク板を購入
幅100から130mm
長さ2m, 厚味20mm



効率的に板取がで
きるように、カットし
たうえで、耳とり、直
線だし



Piece とり前のカット
済板



20個の長方形
Pieces作成
56.2x166x20t



Piece両長辺を斜め
カットし、台形にしま
す。



20個の台形Piece出
来上がり。



ベルト、フープを用い
て仮組



一旦ばらして各Piece
を張り合わせ、ベルト・
フープで締め付け。
端面を揃えます。



とりあえず貼り合わ
せ完了。



ラグ、ストレーナー取り
付け用穴加工



外周研磨用の置台
を製作



シェルを固定



長いペーパーで外周
研磨
#80, #120, #240,
#400, #1200



トリマーで内周を研
削するための治具を
製作



トリマーで内面研削



内面カーブに合わせ
たブロックにペーパー
をはり、内面研磨



端面エッジ加工
45°



一段落
外径: 354mm
厚み: 17mm
高さ: 165mm

塗装
オイルステイン
ウレタンニス



エッジ外面削り
エッジ幅 1~1.5mm



スナッピーベッド削り



エッジ部塗装
全体ワックス仕上げ



チークはかなりオイル
を含んでいるので接
着は困難とのことを
聞いたので、シェル
上下に約35mm幅の
異材薄板を張り付け
て補強

補強材接着後成形・塗装・部品組み込み

完成しました



Hoop: Diecast
Rug: TAMA MSL36
Head: REMO Coated Empeller
Snare head: REMO snare



教訓

チーク材は大量の油を含んでいるので接着は非常に困難とのことでした。

接着面をシンナーで十分拭いて木工ボンドで張り合わせました。

ラグを取り付け打面Headを取り付けていると、かなり締めこんだ時、やはり突然一か所の接着面がはがれました。上下独立のラグであったら大丈夫であったように思いますが、それで昔のドラムにあるようなリインフォースメントとしてシェル内面上下に異材薄板を張り付けたら組み上げ完了後打面Head 及びスネアHeadを交互に少しずつ張っていきました。

かなりハイテンションまで締めましたが、割れは発生しませんでした。

当分片方のHeadだけ取り外すことは避けねばなりません。取り外すときは両方交互に緩めることになります。

木材についての知識不足からの教訓でした。

次はウォールナットで挑戦です。